

拠出金名：大西洋まぐろ類保存国際委員会拠出金

国際機関名	大西洋まぐろ類保存国際委員会 (略称) ICCAT					
種別	国連本体	国連専門機関	○その他			
所轄官庁担当局課名	農林水産省水産庁国際課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単位	金額				拠出率(%) (注)	ODA率(%)
	邦貨 (千円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レート		
平成15年度	0				(2003年)	
平成14年度	21,348	175		1\$ = 122円	(2002年)	100
平成13年度	24,712	231		1\$ = 107円	(2001年)	100
拠出上位5ヶ国						
	国名	率(%)		左の率及び順位は 2002年のもの		
1位	EU	46				
2位	日本	35				
3位	台湾	14				
4位	中国	5				
5位						
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
<p>ICCATは地中海を含む大西洋全体における高度回遊性魚類(マグロ・カツオ類)の資源管理を目的とした地域漁業機関である。本海域では、我が国漁船により年間マグロ類が約3万~4万トン、金額で約400億円~500億円が水揚げされており、我が国まぐろ漁業者にとり重要な漁場である。近年沿岸途上国による操業が増加しており、効果的な資源管理の導入が急務となっており、ICCATの果たす役割は重要であったと評価。</p> <p>合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価</p> <p>ICCATにおいては、毎年加盟国に対して拘束力を有する措置を含む新たな保存管理措置等が定められており、我が国としては、それらの措置の策定過程にも積極的にかかわる等科学的根拠に基づく保存管理措置を支持する立場にある。このため、我が国、EU等が拠出金を提供し、各種科学調査を実施することにより、機能強化が図られた。</p>						
邦人職員数 うち幹部(D1) 以上	うち	人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率		人 %	
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称(ランク)		職員氏名		備考		
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2001年~2003年)。